

株式会社池田鉄工所

ワンストップ加工体制で 顧客ニーズに応える

納期相談
試作可
小ロット



建物の基礎工事に使用される金物

主な事業内容

建築金物、搬送用設備部品、
仮設機材などの金物製作

主な取引先(納入先)

建築金物メーカー、仮設機材関連、
搬送設備メーカー

主な製品

建築金物、仮設機材、
搬送設備部品、医療関連金物

業務内容 小規模ながら多種多様の 工作機械を保有

池田鉄工所は、林幸代社長の祖父の代からの「鉄工所一族」。祖父の会社から池田力夫会長が独立して平成元年に創業した。林幸代社長は会長の長女で、まったく畑違いの分野から同社に転じ令和元年の第二工場竣工と同時に社長に就任した。建築金物、仮設機材、搬送設備部品などが創業当初から現在まで変わらない主力製品だ。従業員4人の小規模な事業所ながら種々の工作機械を保有しており、多彩な製品を供給してきた。手のひらサイズの小物から4.5mの長尺ものまで守備範囲は広く、製品点数は500点近くにはなる。顧客は約20社で上位3社が受注の50%以上を占める。

強み プラズマ切断機導入で 一貫体制確立

平成13年にプラズマ切断機を導入したのが大きな転機となり、材料の切断、溶接、穴あけ、曲げ、塗装、組立までの一貫体制が確立した。大手建設資材メーカーとの取引もこれを機にスタートし、今も続く重要顧客である。さらに、同社はメーカーとしての側面も持つ。

社長あいさつ



代表取締役
林 幸代さん

弊社は溶接、プレス加工の鉄工所として創業し、加工の幅を広げるため工作機械の導入を進めてきました。今では切断から組立までのワンストップ体制が確立されています。素材面でも鉄だけでなくステンレス、アルミなどの素材に対応可能です。昨今お客様のニーズは多様化していますが、ネットワークを通じてご要望に応じてまいります。

主な保有設備

- ツイスター切断機(板厚2.3~19mm、1,219×2,438mm) コマツ産機製
- パンチングプレス(50t,600×1,200mm) Euromac製
- 長尺用プレス加工機(45t,4,500mm) タケダ機械製
- 溶接機(300~350A) パナソニック製、ダイヘン製
- ボール盤(3~40mm径) 紀和マシナリー製、芦品鉄工所製

大阪03

住所 / 〒551-0021
大阪市大正区
南恩加島5-14-20
TEL / 06-6554-8027
FAX / 06-6554-7616
創業 / 平成元年4月
設立 / 平成3年7月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 4名



<http://tekkou.jp/>

新展開 鉄工所のイメージ刷新 "医工連携"にも注力

金属加工には複数工程が必要で、顧客は複数の企業に発注せざるを得なかった。同社のセールスポイントである一貫体制を生かすことで、納期短縮、コスト低減が可能になる。

一方で医療機関などからの打診があり、「医工連携」にも取り組んでいる。大阪市大正区内の複数のメーカーと共同で、患者からの飛沫防止器具を25時間で納めた。またフェイスマスクを開発して商品化し、介護施設などにも納入した。林社長は「普段の仕事では入ってこない情報が入手できるのでありがたい」と手応えを感じている。将来は「設備更新も重要だが、給与を含め待遇改善することで鉄工所のイメージを変えたい」と夢を語る。



大阪市大正区第二工場



アルミ製親綱支柱